



家守便り

家守のいる家、家守のいるまち

だいよんじゅうきゅうかい こうふただゆめひろま
第四十九回『甲府武田夢広間』

を開催しました！

さんがつじゅうはちにち
三月十八日に開催した第四十九

回は定番の『県産食材で作るカレー』

に加えて、当日急遽

お届けいただいた蕪

とパルシステム山梨

様ご提供のお野菜

を用いて副菜を四品

作って味わいました



保護者の方のお仕事などの都合で当日子供の

参加者が半減したのは残念でしたが、子育て

世帯三世帯、子供四名を含む十七名で楽しく

お料理をしてお食事をする

集いになりました。

今回の料理は「蕪や大根

は葉っぱも美味しく食べら

れますよ」という例として

作った蕪と大根の葉っぱ

のお浸しと、蕪と大根の

本体を使った和え物、胡瓜

と空豆のサラダ、薩摩芋の

牛乳煮の四品に、定番の



甘口・中辛・野菜カレーの三品、更

に夢広間の仲間が作ってきてくれた

黒豆の煮物が並ぶ、大変賑やかな

食卓になりました。

この日は、明立様ご提供の山梨県

産の無農薬の蕪、パルシステム山梨

様ご提供の様々なお野菜、早野組様

ご提供の武田ヴァンフォーレ牛乳

などの支援品をいただき、お料理や

甘味に使わせていただいた他、使わ

なかった食材等はお土産にしてお帰

りの際にお持ち帰りいただきました。

皆様のご支援に感謝いたします。

「生憎の」と言わないで、

いつも前向きな言葉を

夢広間を家守家山梨と共同で

主催する夢甲斐塾まちづくり分科会

の仲間が、夢甲斐塾初代塾長の

上甲晃先生に北杜市にある日本

三大桜の山高神代櫻を観ていただ

きたくて、昨年に引き続き今年も

観賞する会を催しました。昨年は

暖かくなるのが早く、開催日にはす

っかり花が散ってしまっていたため、

今年こそはと意気込んで少し早めの

日程にしたところ、今年は逆に寒い

日が続いて開催日にはまだ一輪も花は咲いて

おらず、更に当日三月二十三日は季節外れの

大雪に見舞われたため、主催者は挨拶で「今日

は『生憎の』大雪で…」と口にしました。

これを聞いた上甲先生は『生憎の』と言う

と、受け取る側も生憎に感じてしまうが、こ

こで前向きな表現を用いれば受け取る側も

前向きに感じる事ができる。

今後、『生憎の』と言わないよ

うにした方がよい。」と仰り

「今日は幸運にも雪の中に

佇む神代櫻を観賞できる

貴重な機会をいただいた」と、



おくづけ
奥付



四月四日
今日は何の日？

今日は『幸せの日』です。

編集後記
へんしゅうこうき
いつも心に幸せを！

この珍しい雪の舞うお花見を前向

きに楽しめました。思えば上甲先

生は昨年花が散った後の若葉が茂

る神代櫻を楽しんでおられました。

少子化を打破して日本を救おう！！



家守家山梨 代表家守
CycleSpace管理人 保育士 防災士

酒井 大介
Daisuke Sakai

〒400-0014
山梨県甲府市古府中町4922-1 マンション篠原201
TEL 090-5431-5586
E-mail howehowe@pop21.odn.ne.jp
Facebookもやっています！